

今週の学習課題一覧

期間		4 月 20 日 ~ 4 月 24 日			
科・学年・コース		機械	科	3 年	M コース
教科	科目	単位数	課題の内容		
工業	機械工作	2	機械工作 2 の教科書 P30 の「A 切削工具の条件」の内容(13行)をノートに書き写すこと。 P30 の「B 切削工具材料の種類」の 1 炭素工具鋼・合金工具鋼・高速度工具鋼から、P33 の 5 ダイヤモンドの内容までを、ノートに書き写すこと。 (文中の図や表、及び 6 立方晶窒化ほう素、7 コーテッド工具の内容は書き写さなくてよい。) P35 章末問題の問 1. の問題文をノートに写し、解答もすること。		
	機械設計	2	機械設計 2 の教科書 ① P6~P7 「リンクと連鎖」の内容をノートに写す。 ② P7~P16 の四節回転機構に含まれる機構の種類を各機構ごとにノートに丁寧にまとめる事。 ※ノートには各機構の名称と要点のみではなく、運動の仕組みも図に示すとよい。 例) A: てこクランク機構 リンク A を固定し、リンク B を回転すると、従動節であるリンク D が一定の往復角運動をする。この場合、B はクランク、D はてこ、C は接続棒。その仕組みを図に示す。(P8 図8)		
	電子機械	2	電子機械の教科書 P5 から P12 までの内容をノートに書き写して下さい。 また、図はノートに書かなくてもよいです。 P12 の問 4・問 5・問 6 の問題は解かなくてよいです。 但し、問題文は書き写して下さい。 文字は、読めるように丁寧に書いて下さい。		
	自動車工学	2	教科書(自動車工学 2) 13~19 ページをよく読み、下記①・②の課題に取り組みノートにまとめましょう。 ①太文字(全 28 個)の語句をノートに書き出しまとめましょう。 (※文章を読んでまとめられないものについてはインターネット等で調べましょう。) ②図 4-10、図 4-17 の図を工夫しノートに書き写しましょう。 【注】この課題指示を理解して取り組んでください。		
国語	現代文 A	2	※「現代文 A」用のノートに実施すること ①必携国語(P3、5、7、9、11) 解答部分を 1 回書き取り ②「きっと叶いますよ」を読んでア~ウの課題にすべて一文で答えなさい ア 話題は何か イ 具体例はどのような内容か ウ 筆者の感想		
地歴	日本史 A	2	① ノートを用意して教科書 P23 の 19 行目~P27 の 27 行目まで書き写すこと。 ② 以下の問題をノートに解くこと。 Q.1 日本の開港後、大量の金貨が流出したがそれはなぜか。当時の金と銀の交換比率を明らかにして説明しなさい。 Q.2 尊王攘夷論はどのような考えか説明しなさい。		
数学	数学 II	2	教科書(数学 II) P.154~P.158 に目を通し、以下のことを行う。 ① 本文(図、公式など)をノートに書き写す。 ② 例題を参考にして練習 8~練習 13 をノートに解答する。 ③ 問題集(クリアー数学 II) P.74~P.75 をノートに解答する。		
英語	コミュニケーション英語 II	2	教科書 p.65 Lesson 6 「A Microcosm in the Sea」について、以下の学習に取り組むこと。 ① 声に出して本文を読みましょう。 ② 本文をていねいにノートに 2 回書きましょう。 ② ワークブック p.58~59 に取り組みましょう。直接、ワークブックに書き込むこと。		

今週の学習課題一覧

期間		4 月 20 日 ~ 4 月 24 日			
科・学年・コース		機械	科	3 年	R コース
教科	科目	単位数	課題の内容		
工業	機械工作	2	以下に示す図をノートに写そう。 教科書P12 ○金属材料の図と文章 ①炭素鋼 ②鋳鉄 ③合金鋼 ④アルミニウム合金 ⑤黄銅 ⑥チタン		
	機械設計	2	以下に示す図をノートに写そう。 ①教科書P7図6 ②教科書P8図9 ③教科書P9図11 ④教科書P10図13		
	電子機械応用	2	1. 日付を最初に記入し、教科書P4図1-3をノートに写しなさい。 2. 教科書P4式(1)~(5)を写し、使われている量記号と単位を書きなさい。 3. 直流モータの回転速度を変える方法3つをまとめなさい。 4. P4問2、問3をノートに答えなさい。問3は、式や単位も書くように。		
	自動車工学	2	教科書(自動車工学2) 13~19ページをよく読み、下記①・②の課題に取り組みノートにまとめましょう。 ①太文字(全28個)の語句をノートに書き出しまとめましょう。 (※文章を読んでまとめられないものについてはインターネット等で調べましょう。) ②図4-10、図4-17の図を工夫しノートに書き写しましょう。 【注】この課題指示を理解して取り組んでください。		
国語	現代文A	2	※「現代文A」用のノートに実施すること ①必携国語(P3、5、7、9、11) 解答部分を1回書き取り ②「きっと叶いますよ」を読んでア~ウの課題にすべて一文で答えなさい ア 話題は何か イ 具体例はどのような内容か ウ 筆者の感想		
地歴	日本史A	2	① ノートを用意して教科書P23の19行目~P27の27行目まで書き写すこと。 ② 以下の問題をノートに解くこと。 Q.1 日本の開港後、大量の金貨が流出したがそれはなぜか。当時の金と銀の交換比率を明らかにして説明しなさい。 Q.2 尊王攘夷論はどのような考えか説明しなさい。		
数学	数学II	2	教科書(数学II) P.154~P.158に目を通し、以下のことを行う。 ① 本文(図、公式など)をノートに書き写す。 ② 例題を参考にして練習8~練習13をノートに解答する。 ③ 問題集(クリアー数学II) P.74~P.75をノートに解答する。		
英語	コミュニケーション英語II	2	教科書p.65 Lesson 6「A Microcosm in the Sea」について、以下の学習に取り組むこと。 ①声に出して本文を読みましょう。 ②本文をていねいにノートに2回書きましょう。 ②ワークブックp.58~59に取り組みましょう。直接、ワークブックに書き込むこと。		

今週の学習課題一覧

期間		4 月 20 日 ~ 4 月 24 日			
科・学年・コース		機械	科	3 年	D コース
教科	科目	単位数	課題の内容		
工業	工業数理基礎	2	教科書「工業数理基礎」第1章 4 地図から求める実際の面積の計算 5 体積の計算の例題を理解し、問7～問11までをノートに解答する。 計算には電卓を使用してください。		
国語	現代文A	2	※「現代文A」用のノートに実施すること ①必携国語（P3、5、7、9、11） 解答部分を1回書き取り ②「きっと叶いますよ」を読んでア～ウの課題にすべて一文で答えなさい ア 話題は何か イ 具体例はどのような内容か ウ 筆者の感想		
地歴	日本史A	2	① ノートを用意して教科書P23の19行目～P27の27行目まで書き写すこと。 ② 以下の問題をノートに解くこと。 Q.1 日本の開港後、大量の金貨が流出したがそれはなぜか。当時の金と銀の交換比率を明らかにして説明しなさい。 Q.2 尊王攘夷論はどのような考えか説明しなさい。		
数学	数学Ⅲ	5	教科書（数学Ⅲ）P.6～P.22 に目を通し、以下のことを行う。 ① 必要事項（説明、図、公式、性質など）をノートにまとめる。 ② 例、例題、応用例題を参考にして練習1～練習20をノートに解答する。 ③ 問題集（4プロセス数学Ⅲ）P.4～P.11の問題をノートに解答する。 ※ ③については最低でもA問題は解いておくこと。		
理科	物理	3	教科書のP62～65までを読み、次の課題をノートに実施しましょう。 ①P64、65の例題13・14を解く。 ②副教材P22の基礎チェック1、P23の問題3問を解く。（直接書き込んでもよい）		
英語	コミュニケーション英語ⅢA	3	WORKBOOK: 「All Aboard English Communication Ⅲ」 Lesson 1 「Mystery Circles under the Sea」 * 音声教材は、ロイロノートに配信してあります。（音読） P.10 ①下段の【単語の意味を調べよう！】を完成しよう。 ②各英文の日本語訳を本文の行間に書こう。 P.11 ①各問題に取り組む。ワークに書き込んだ後、答え合わせをしよう。 赤ペンで丸付けをして、間違った箇所は赤ペンで直し、復習をしよう！		
	コミュニケーション英語ⅢB	2	TEXT 「Breakthrough Upgraded」 pp.54～55をよく読む。ノートを1冊作りできる問題に取り組む。（解答は授業で行う）WORK BOOKpp.39～40をワークに書き込み、赤ペンで答え合わせをする。		

今週の学習課題一覧

期間		4 月 20 日 ~ 4 月 24 日		
科・学年・コース		電子情報デザイン 科	3 年	H コース
教科	科目	単位数	課題の内容	
工業	電子計測制御	2	教科書 第1章P11~P15の③計測誤差を読み、番号のついている用語の意味をノートにまとめる。P14 b計算上の注意 c数値の丸め方 d丸め方の注意を理解し、P15の問1、問2を解く。	
	電子情報技術	2	①教科書P37~P39(4論理式の簡単化)について ・1. 論理式の簡単化、2. ブール代数 (a公理, b法則・定理, d論理式の簡単化) の内容を表や公式について ノートに書き写してください。また、問2、問5、問6を問題文と解答を書いて下さい。 ②教科書P40~P41(4.3カルノー図)について ・教科書の内容と図をノートに要約してまとめて下さい。 また、問7も問題文とカルノー図を書いて、解答して下さい。	
	ソフトウェア技術	2	・情報活用試験2級公式テキストのP.134~P.139をよく読み、分からないワードをテキストやインターネット等で調べノートにまとめる。 ・情報活用試験2級公式テキストのP.134~P.139の内容をノートに要約する。 ・ノートは分からないワードをまとめたものを始めに書き、その次に要約を書く。	
	ネットワークシステム	2	教科書 P.10-P.13を読み、内容を箇条書きでノートにまとめる。 まとめたノートの重要と思われるワードにアンダーラインを書く。 初めて聞くワード、わからないワードを教科書、インターネット等で調べてみる。 P.27章末問題 [2]をノートに書き解いてみる。	
国語	現代文A	2	※「現代文A」用のノートに実施すること ①必携国語(P3、5、7、9、11) 解答部分を1回書き取り ②「きっと叶いますよ」を読んでア~ウの課題にすべて一文で答えなさい ア 話題は何か イ 具体例はどのような内容か ウ 筆者の感想	
地歴	日本史A	2	① ノートを用意して教科書P23の19行目~P27の27行目まで書き写すこと。 ② 以下の問題をノートに解くこと。 Q.1 日本の開港後、大量の金貨が流出したがそれはなぜか。当時の金と銀の交換比率を明らかにして説明しなさい。 Q.2 尊王攘夷論はどのような考えか説明しなさい。	
数学	数学II	2	教科書(数学II) P.154~P.158に目を通し、以下のことを行う。 ① 本文(図、公式など)をノートに書き写す。 ② 例題を参考にして練習8~練習13をノートに解答する。 ③ 問題集(クリアー数学II) P.74~P.75をノートに解答する。	
英語	コミュニケーション英語II	2	教科書p.65 Lesson 6「A Microcosm in the Sea」について、以下の学習に取り組むこと。 ①声に出して本文を読みましよう。 ②本文をていねいにノートに2回書きましよう。 ②ワークブックp.58~59に取り組ましよう。直接、ワークブックに書き込むこと。	

今週の学習課題一覧

期間		4 月 20 日 ~ 4 月 24 日		
科・学年・コース		電子情報デザイン 科	3 年	S コース
教科	科目	単位数	課題の内容	
工業	ソフトウェア技術	2	教科書 p. 10第1項プログラム言語～p. 13のHトランスレータまでの範囲において、各項(1. プログラム言語 2. 言語プロセッサ など)ごとの要約をノートにまとめてください。まとめる方法は、文章・箇条書き・図式などの形式を用いてもかまいません。また、各項でまとめる方法が異なってもかまいません。各項でまとめやすいと思われる方法を用いてください。	
	情報メディア	2	『教科書「情報メディア」p. 18～29』あたりを読み、注釈や図などを含めノートにまとめて下さい。前回の課題の範囲があまり取り組めていない生徒はそちらも合わせて取り組みましょう。 ※この教科(情報メディア)は、授業が再開されてからも1年間ノートを使用していきます。他教科と同じノートにまとめず、単独の物を用意して下さい。	
	情報デザイン	2	●P23～27をよく読む。(PCGSトーンのイメージを完全に覚えるために!) ①P23の無彩色5種、有彩色12種の色を確認しながら、P25のPCGSのトーン図をノート等を書く。さらにP27の各トーンのイメージ(調子)の意味を3つ以上を①で書いたトーン図に付け加え、5回以上、書く。(※例 トーン名:V ビビッド、トーンのイメージ:さえた、鮮やかな、派手な)何も見ずにトーン図とイメージが書けるようにしておく。②P35～37をよく読む。重要語句(太字)と意味(基本色名、系統色名、固有色名、慣用色名、伝統色名)を5回以上書く。●P38～43の慣用色名表 ③和名編、外来名編の各色を確認しながら色の名前を3回ずつ書く。④染料、顔料の意味を調べてノート等を書く。⑤P44の確認問題を解く。	
	CGデザイン	2	CGの歴史について考えてみる。また、用語について調べる。 ①1950年代に開発された「SAGE」とは何か ②「GUI」とは何か ③NC ④CAD ⑤CAM について調べまとめてみよう。	
国語	現代文A	2	※「現代文A」用のノートに実施すること ①必携国語(P3、5、7、9、11) 解答部分を1回書き取り ②「きっと叶いますよ」を読んでア～ウの課題にすべて一文で答えなさい ア 話題は何か イ 具体例はどのような内容か ウ 筆者の感想	
地歴	日本史A	2	① ノートを用意して教科書P23の19行目～P27の27行目まで書き写すこと。 ② 以下の問題をノートに解くこと。 Q.1 日本の開港後、大量の金貨が流出したがそれはなぜか。当時の金と銀の交換比率を明らかにして説明しなさい。 Q.2 尊王攘夷論はどのような考えか説明しなさい。	
数学	数学Ⅱ	2	教科書(数学Ⅱ)P.154～P.158に目を通し、以下のことを行う。 ① 本文(図、公式など)をノートに書き写す。 ② 例題を参考にして練習8～練習13をノートに解答する。 ③ 問題集(クリアー数学Ⅱ)P.74～P.75をノートに解答する。	
英語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	教科書p.65 Lesson 6「A Microcosm in the Sea」について、以下の学習に取り組むこと。 ①声に出して本文を読みましよう。 ②本文をていねいにノートに2回書きましよう。 ②ワークブックp.58～59に取り組みましよう。直接、ワークブックに書き込むこと。	